



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局／福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場／いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日／毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：有賀行秀

発行：会報・広報委員会

第 3377 例会 (25号) 2025 年 2 月 20 日 (木) 晴れ

国際奉仕委員会卓話 SPEECH



国際奉仕委員会副委員長

松村 耕三 会員

青少年交換プログラムについて、今いわき分区ではどこもやっていませんけども、そのお話をしたいと思います。

私がロータリークラブに入会したのは、山崎さんが会長の時でして、昭和の時代に入会したのは山崎さん、黒須さん、新妻さん、それから私、伊藤さんの5人しかいません。入った当初は40歳でしたが、「お前、何しにきた」という感じで、例会を3回休むと自動的に退会させられるということで、必死になっていました。そのころ、脳外科の外来を一人でやって、手術をやって、検査をやるという状態で、木曜日の例会に出るのが非常に大変でした。12時に外来をストップして、患者さんに待ってもらい、例会が終わると急いで戻るというようなことをやっていました。しかし、職業奉仕というのがロータリアンとして一番大事なんだということを聞きまして、そうなんだと思い、例会に出ないようなことも…。と言いつつ、何となく現在に至っております。

ある時、当時のパストガバナーに、不良会員なんだから罪滅ぼしをしたらどうだと言われました。かつてアメリカのワシントン郊外にある研究所に勤めていたことがあり、英語を片言ぐらひは話せるということで、青少年交換プログラムをやってみないかという話になりました。日本の高校生を外国に送り、当地のクラブから学生を引き受けるというものです。

(青少年交換の写真をスクリーンで紹介)

この写真の後列に写っている日本人の若者は帰国したばかりで、ジャケットにたくさんのピンバッジを付けています。前列は外国から来たばかりの学生です。赤いジャケットを着た子が、一番最初に平ロータリーに来た留学生です。この学生を受け入れるにあたって、カナダから書類が届かず、非常に苦

劳しました。

世界中の国際奉仕委員長が集う国際大会に出席するため、グラスゴーに行きました。青少年交換というのは、RIでは軽視されていて、本会議の前に会議が開催されていました。そこで、カナダの学生のアプリケーションが届かないと伝えたところ、カナダの委員長は送ったと言いましたが、もう1回送ってくれないかとお願いして、再送してくれたんですが、2530地区では受け入れ体制がすでに決まってしまうので、私のところで1年間ホームステイさせることでクラブの許可を得ました。これは裏磐梯、浅草、東京ディズニーランドに出掛けた時の写真です。お茶の会にも参加しました。受け入れた学生は湯本高校に1年間留学し、剣道と居合も学びました。居合の昇段試験を受け、段位を取った時の写真もあります。カナダの家も訪問しました。当時は18歳でしたが、今は40代で、中国人の女性と結婚し、女の子が産まれたということです。実は明日、カナダから遊びに来るということで、来週の水曜日まで滞在します。ロータリーの例会で紹介したかったんですが、木曜日がちょうど抜けていて残念です。

司会：松村耕平副幹事

[点鐘・ロータリーソング(奉仕の理想)・四つのテスト(清水和政会員)]



清水和政会員

★誕生祝



黒須 幸雄さん
(2月19日)

ハッピーバースデーソング斉唱



2024~2025年度国際ロータリーのテーマ

「ロータリーのマジック」

THE MAGIC OF ROTARY

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

◆会長挨拶



今月に入ってから大雪のニュースを耳にします。異常乾燥注意報が続いているいわき市にいますと、同じ県内とは思えない景色が映像で流れ、雪下ろしという経験したことのない苦労話を耳にします。いわきの魅力の一つに温暖な気候があげられますが、まさしく冬の過ごしやすさは非常にありがたいことだと思います。

先週はいわきIMが開催されました。各クラブが今後3年間の歩むべき道を発表しました。改めて次のクラブ協議会でお話をしたいと思います。各クラブの発表を聞いて思ったのですが、ロータリーの4つのテストを常にベースに置くことがロータリークラブの活動の存在意義なのではないかと思います。異業種交流会的な立場で楽しく活動することは非常にいいことだと思うのですが、単なる異業種交流会であっては国際ロータリークラブを標榜する意味が薄れてしまうと思います。私が1年だけ地区の職業奉仕委員会に出向したとき、いつも委員長が口にしていたのは4つのテストの実践と「陰徳」と「積善の家に余慶あり」という言葉でした。単に楽しさを追求するのではなく、職業奉仕を通して社会に奉仕する矜持があってはじめて、いわき平ロータリークラブとなれるのではないかと若輩者ながらも思った次第です。

さて、いわきFCもいよいよ新しいシーズンが始動しました。IMの講演の中で大倉社長が、正直勝ち負けはどうでもいい、新しいチームにわくわくしている、という旨のお話をなさっていました。言葉だけでとらえるとどうでもいいとはけしからんと皆さん言いそうですが、負けたとしてもどう負けるか、負けた原因を探ることで弱みが見え、修正することで強くなっていく。今年はどこまで行けるか、すんなり自動昇格圏内に入れるのか、楽しみにしています。クラブ70周年の際にスターティングボードを寄贈しましたが、多くのサポーターがお気に入りの選手のボードの前で記念写真を撮っていました。

先ほどの理事会では3月のプログラムの他に今後のスケジュールの変更なども話し合われました。また、次年度以降の委員会再編に向けての話題もありました。これらは次週のクラブ協議会で触れていきたいと思っています。

◆幹事報告

- ・ハイライトよねやまが届きました。



◆委員会報告・会員報告

◆出席委員会（川松裕之委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
2月20日	44名	22名	—

◆ロータリー財団委員会（鈴木東雄副委員長）

山崎慶一さん、清水和政さん、関口武司さん、渡邊有さん、飯野光世さん。以上5件

◆米山記念奨学会委員会（飯野光世副委員長）

山崎慶一さん、清水和政さん、関口武司さん、渡邊有さん、飯野光世さん。以上5件

◆雑誌委員会（関口武司委員長）

ロータリーの友「見どころ 読みどころ」
ジョージ武井「差別、闘い、そして未来への夢」
渡辺考「言葉を守る テレビディレクターの考える戦争」

★いわき分区のインターシティミーティング（IM）が2月11日、パレスいわやで開催され、当クラブから有賀会長、鈴木会長エレクト、松村副幹事をはじめ9名が参加しました。お疲れさまでした。

◆スマイルボックス委員会（黒須幸雄副委員長）

♥有賀行秀さん（松村さん卓話よろしくお願ひします）♥佐々木貢一さん（松村耕三副委員長、卓話よろしくお願ひいたします）♥越智正典さん（松村さん卓話よろしくお願ひいたします）♥清水和政さん（松村先生卓話宜しくお願ひします）♥鈴木東雄さん（松村先生卓話楽しみにしています）♥飯野光世さん（松村会員卓話楽しみにしています）♥関口武司さん（松村先生、卓話宜しくお願ひします）♥鈴木弘康さん（松村会員卓話楽しみにしています。いわき分区IMお疲れ様でした）♥渡邊有さん（IMおつかれさまでした。松村様卓話宜しくお願ひします）♥黒須幸雄さん（誕生祝ありがとうございます。ロータリー入会50年になりました。松村先生卓話よろしくお願ひします）以上10名



★本日の例会案内 2月27日（木）12：30～
第4回クラブ協議会（ロータリー発祥記念）
お食事メニュー＝チキン南蛮

★次回の例会案内 3月6日（木）12：30～
社会奉仕委員会担当卓話
特定非営利活動法人・トチギ環境未来基地
理事長 塚本竜也様
お食事メニュー＝牛肉と野菜の有馬煮